

会報 ながの

第211号
令和4年新春



長野県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

表紙写真の説明 『元初の光』

調査士制度制定70周年を終え、新たな時を築くことを、また、コロナ終息を富士山からの初日の出に願いを込めました。

(撮影地 山梨県本栖湖西岸)

松本支部 飯森 政幸

迎春

令和4年元旦



長野県土地家屋調査士会

会 長	猪 飼 健 一
副 会 長（総務部・財務部担当（兼）財務部長）	海 野 正 寿
副 会 長（業務研修部担当）	田 口 正 幸
副 会 長（広報部担当）	片 山 信
副 会 長（社会事業部担当）	塩 川 豊
理 事（総務部長）	西 沢 正 樹
理 事（総務）	箕 輪 晴 夫
理 事（総務）	國 枝 昌 之
理 事（財務部次長）	久 保 智 則
理 事（業務研修部長）	松 永 宏 樹
理 事（業務研修部）	斎 藤 秀 樹
理 事（業務研修部）	小町谷 勝 也
理 事（業務研修部）	関 戸 正 幸
理 事（広報部長）	平 林 章
理 事（広報）	品 田 尚 志
理 事（広報）	荒 井 伸 介
理 事（社会事業部長）	牛 越 一 明
理 事（社会事業）	宮 川 登美男
理 事（社会事業）	越 取 淳 一



「新年のごあいさつ」

会長 猪飼 健一

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

年頭に当たり、会員の皆様には日頃より本会の事業運営にご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

令和2年に土地家屋調査士制度制定70周年を迎え、当会は本年度より新体制となり、新たな一步を踏み出した各事業部は新規事業、継続事業ともに理事、委員各位が非常に積極的に会員の皆様のため活動いただいております。

しかしながらここ2年にわたる新型コロナウイルスによる混乱は、全ての業界に大きな影響と厳しい我慢や常識の転換を余儀なくさせられました。

当会及び関東ブロック協議会、日本土地家屋調査士会連合会の総会、研修、会議において想定外の運営や中止を余儀なくされ、Web会議やWeb研修などの事業を継続しながら感染リスク回避対応に迫られました。

そのような中で土地家屋調査士業界を取り巻く深刻な所有者不明土地問題に係る様々な民事基本法制の見直しが進められていますのでいくつかその動向と、新規事業である年次研修について記します。

【民法改正】

令和3年4月21日、「民法等の一部を改正する法律」及び「相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律」が成立しまし

た。(令和3年4月28日公布から2年以内に施行)

これにより相続登記の義務化や登記名義人死亡等の事実の公示、住所変更登記の義務化が求められ、新たな法律で相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属制度も創設されます。また相続関係規定も改正され、隣地使用請求権、ライフライン設置権、越境竹木の切除に関する件等の見直しが行なわれるので、新たな理解の下で業務上の対応の変化も求められることとなります。

【改正土地基本法】

令和2年3月27日に地籍調査の円滑化・迅速化を一体的に措置することを目的とした「土地基本法等の一部を改正する法律」が成立、4月に施行されました。

この中で「土地の所有者は、(中略)その所有する土地に関する登記手続その他の権利関係の明確化のための措置及び当該土地の所有権の境界の明確化のための措置を適切に講ずるよう努めなければならない。」と規定され、土地所有者に対して土地境界管理において一定の責務を課したことになります。

【国土調査法】

上記土地基本法の改正を受けて国土調査法も同時に一部改正、「地籍調査における固定資産税の課税のために利用する目的で保有する所有者等関係情報の内部利用等について」との通知が国より都道府県に発信され、一定の限度内で

固定資産税課税情報が行政による所有者不明土地の探索に活用されることとなりました。

残念ながら土地家屋調査士一般業務ではまだそのような適用はないので、今後の対応が待たれます。

【年次研修】

令和2年の土地家屋調査士法改正を受けて今年度より新たに全国一斉に年次研修がスタートしました。今年度受講された中信ブロックの皆様はどのような感想をお持ちでしょうか。

初めてのことであり業務研修部の皆さんには通常研修の準備と並行して年次研修の準備に連日大変な労力をかけていただきました。

当会でも近年一般の方からの苦情が目につくようになり、あらためて国家資格者としての高い資質や倫理が求められています。同業者として役員の立場上会員に事情聴取し、時に注意指導することは非常に心苦しいものです。年次研修の意義と内容を十分理解しそのような案件が無いことを切に祈ります。

昨年5月に会長に就任して以来、会員の皆様に直接お話しできる機会が持てず非常に忸怩たる思いでおります。その代わりと言っては何ですが、できる限り私の言葉と想いを会員の皆様に伝えるよう本会のホームページの会員専用ページの中で掲載していますのでご覧いただけたら幸いです。

年末まで一時落ち着いた感染状況も、年が明けた途端に急激なオミクロン株の感染拡大に見舞われ第5波を越える危機の再来に総動員でアイデアを出し合い対策していきたいと思えます。そこには会員の皆様からのご助言ご意見も欠かせませんので何卒よろしくお願いします。

そして一刻も早く世の中に感染の不安が無くなることを祈り、皆様の今年一年の健やかなる生活とご多幸を祈念し、新年のご挨拶といたします。役員一同、本年もどうぞよろしくお願いします。





新年の御挨拶

長野地方法務局長 後 藤 芳 昭

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、御家族おそろいで健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

年の初めに当たり、平素から当局が行う法務行政に対しまして、格別の御理解と御協力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、政府による緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が多く、県を対象として断続的に発せられ、この間、感染防止を図りつつ事務の効率的かつ迅速な処理を維持するため、皆様に御理解と御協力をいただいてオンライン登記申請の積極的な活用を図ってきたところです。引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン登記申請や登記事項証明書等のオンライン請求の利用を促進していただきますよう、お願い申し上げます。

さて、少子高齢化が進む我が国においては、いわゆる「所有者不明土地問題」への対策が政府における喫緊の課題となっております。

平成30年11月に一部施行された「表題部所有者不明土地の登記及び管理の適正化に関する法律」に基づき、表題部所有者欄の氏名・住所が正常に記録されていない土地について、その所有者を探索する「表題部所有者不明土地の解消作業」が進められております。そして、その運用の中では、皆様にその核となる所有者等探索

委員として、大いに御活躍いただいているところです。引き続き、皆様の御尽力で解消作業が進められ、自治体における復旧・復興を始めとする公共事業の円滑な実施に寄与していただきますようお願い申し上げます。

また、登記所備付地図整備作業については、「所有者不明土地等対策の推進に関する基本方針」（令和3年6月7日所有者不明土地等対策の推進のための関係閣僚会議決定）に、「地籍を明確化するための情報基盤である登記所備付地図の整備を進める」ことが明記されているほか、「成長戦略実行計画」及び「成長戦略フォローアップ」（いずれも令和3年6月18日閣議決定）においても地籍調査等の推進が掲げられているなど、登記所備付地図は、日本経済の活性化やインフラ整備といった観点などから、引き続き推進していく必要があります。

当局におきましては、本年度、長野市吉田五丁目、大字東和田、大字北尾張部及び大字石渡の各地区において登記所備付地図作成作業2年目作業を実施し、会員の皆様の御協力により、昨年末までに一筆地調査・測量の成果を縦覧に供することができました。会員の皆様には、地図作成作業の中心的な役割を担い作業に当たっていただいたことに対し、感謝申し上げますとともに、引き続きの御協力をお願いいたします。

さらに、筆界特定制度におきましては、司法制度改革の一環として平成18年1月から運用が開始され、創設後15年を経過したところですが、

当局における筆界特定事件は、毎年約20件程度が申請されており、国民の関心は高く、これからも重要性は増していくものと考えています。

会員の皆様には、筆界調査委員として、あるいは申請代理人として、積極的に関与していただいているところですが、今後とも、制度に対する国民の期待と信頼が一層揺るぎないものとなるよう努めていきたいと考えておりますので、引き続きの御協力をお願いいたします。

これらの事業や課題につきましては、筆界と表示に関する登記の専門家である皆様の御支援と御協力なくしては、到底立ち行かませんので、今後とも、なお一層の御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。

当局では、信頼され進展する法務局を目指して取り組んでおり、今後とも、法務局の果たすべき使命を自覚し、行政サービスの維持、向上に力を尽くしてまいりますので、引き続き、貴会及び貴会員の皆様の変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

終わりに、新たな年が、貴会と貴会員の皆様にとりまして、健康で充実した年となりますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



新年のご挨拶

長野県司法書士会 会長 丸 山 孝 一

新年あけましておめでとうございます。

長野県司法書士会会長の丸山孝一です。

貴会並びに貴会の会員の皆様におかれましては、穏やかな新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、平素は、当会の事業に格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、なかなか終焉を迎えてはくれません。ただ、これだけ長引くと、これが日常という感じもしてきており、感染防止策を施しながらの事業執行にも、だいたい慣れてきた感があります。相談会などでは神経を使う場面も多くありますが、市民へのサービス低下に繋がらないよう心掛けています。

昨年4月「民法等の一部を改正する法律」(令和3年法律第24号)及び「相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律」(令和3年法律第25号)が成立し、所有者不明問題の解消と予防に向けた施策が来年から段階的にスタートします。

公布後2年以内に施行される相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律は、タイトルのとおり相続した土地を国庫へ帰属させることにつき法務大臣に承認を求めることができる法律ですが、境界に争いが無い事、10年分の管理費の納付など、非常にハードルを上げてあり、実現できるのか不安になります。山林等を相続したくない。どう処分したら良いか、

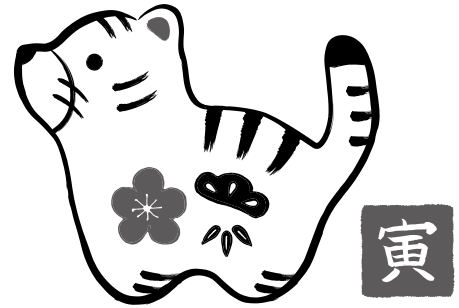
などの相談が数多く寄せられており、運用面での改善が必要であるように思われますが、相談は益々増えると思われます。次に公布後3年以内に施行される相続登記の義務化には、正当な事由なく、期間内に相続登記を申請しなかった場合、10万円以下の過料に処するという罰則規定が設けられており、さらに遡及適用までであるため、現時点で相続が発生し、施行日までに相続登記を行っていない方も義務化の対象となります。申告登記という救済的な登記も新たに作られましたが、一般市民にとっては分かりにくいところもあり、広報、啓発活動、そして相談活動に力を注ぎたいと考えています。相続登記の義務化等については、土地家屋調査士の業務にも関連性が深く、ご支援を賜ればと思います。

結びに、本年は貴会及び貴会員の皆様にとって、素晴らしい年となることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

新春特集 誌上インタビュー

年男・年女 に聞く



今年、年男・年女を迎えられた会員の皆様に寄稿いただきました。

諏訪支部 久保田 澄雄

(1) あなたが調査士になったきっかけは？

地元で調査士の仕事を生き生きとしている人がいて、たまたま大学を卒業と同時に測量士補の資格があったため。

(2) 思い出に残っている仕事（出来事）は？

諏訪支部長を平成30年に担当していた当時、諏訪6市町村の担当者から、境界立会についての質問が提出されました。

関係者で連絡協議会を立ち上げ、進めていくことになったのですが、当時の松本会長や中塚副会長にもアドバイスをして頂き対応しました。

行政側の要望を検討するため、支部の会員全体会議を開催するなど、対応に苦労しました。

今になって思えば、良い経験をさせてもらったと思えますが、当時はなぜ自分の役員の時にこのようなことが...と苦慮していました。

(3) あなたの趣味は？

週末に飲むお酒です。1日の疲れが取れてほっとします。

(4) あなたの健康法は？

毎朝6時30分から始まるラジオ体操です。私の子供が小さかった頃に始めたのですが、子供が大きくなり、中断していましたが、その数年後から再びはじめ、現在は息子や孫と一緒に近くの会場へ行っています。

(5) 調査士会と会報へのご意見は？

新型コロナウイルスの感染が最近になって少なくなっていますが、また新たな変異株がでてきています。

調査士会の運営も、従来と違った方法を検討しなければならず、大変な時期とは思いますが、役員の皆さんのご苦勞に感謝致します。

上田支部 佐藤 進

(1) あなたが調査士になったきっかけは？

前職で将来に不安を感じ、資格をと思った時、なんとなく取れそうな感じがした。

何回かの挑戦で合格したのでいきなり開業しました。調査士は設計事務所勤務の時知りました。

(2) 思い出に残っている仕事（出来事）は？

特にないが、境界の位置の問題以外で隣接の土地所有者から承諾印を渋られ困ったこと。（今でもあるが慣れました。）

(3) あなたの趣味は？

去年はあまり乗らなかったが、オートバイ。年甲斐もなく1200ccに乗っています。

(4) あなたの健康法は？

犬の散歩、朝、夕行きます。柴犬、雄3歳、名前は助之進。妻のご先祖様から頂戴しました。

(5) 調査士会と会報へのご意見は？

役員の皆様、大変感謝しております。

飯田支部 森 慎一郎

(1) あなたが調査士になったきっかけは？

大学生の時、さあ就職どうしようってなって、父親が調査士だったこともあり継ごうかなって思ったのがきっかけです。大学を卒業してから測量の専門学校へ通い、地元の測量会社に就職し、数年勤めた後、父親を手伝いながら資格取得し開業しました。

自分はもともと文系で、高校2年生から全く数学をやってなかったので大学を卒業してから一からやり直したのがちょっと大変でした。

(2) 思い出に残っている仕事（出来事）は？

開業後、初めての仕事です。知り合いの方が新築した住宅の、普通の建物表題登記で、何の問題もなく無事に完了しましたが、初めて報酬を頂いたのはうれしかったです。

(3) あなたの趣味は？

サッカーは、やるのも見るのも好きですが、最近は忙しさもあり自分ではボールを蹴

れていません。息子達もサッカーをやっています、今はその試合を見るのが楽しみです。遠征もあり土日はほとんどそれで潰れます。

(4) あなたの健康法は？

特にありません。アラフィフになり、ちょっとは健康に気を付けないと、とは思いますが実践できていません。ただ、ビールは緑色のラベル（糖質オフ）のものを選ぶようになりました。

(5) 調査士会と会報へのご意見は？

会報の投稿依頼が私のところにきたことにより、過去の会報ながのを見返すいい機会になりました。

(6) その他

寅年の今年3月、私の地元飯田では7年に1度の『お練りまつり』が開催されます。コロナ禍ではありますが、是非みなさん飯田へお越し下さい！

長野支部 関原 司

(1) あなたが調査士になったきっかけは？

前職が測量会社に勤務しており、地積測量図等を見る機会が多く、土地家屋調査士という資格を知りました。その時には「そのような仕事があるのだな」という程度にしか思いませんでした。現在合同事務所として仕事をしている土地家屋調査士さんと出会い、「資格を取得してみないか？」と誘われたことで目指しました。

(2) 思い出に残っている仕事（出来事）は？

14条地図作成業務に携われたことです。私は現在開業して2年目ですが、土地家屋調査士事務所で修業をしたこともなく、開業時に新型コロナウイルスの影響で会合などが減り他の先生方と会う機会がほとんどありませんでしたが、この業務に携われたことで他の先生方と知り合うことができ、大変勉強になりました。

(3) あなたの趣味は？

食べることが好きです。昼食どきに現場作業の際には各地の定食屋さんやラーメン店をめぐるしております。長野市以外の現場があると楽しみです。

(4) あなたの健康法は？

ジムに通ってます。前段にもありましたが食べることが好きなので体重を増やさないように頑張っています。簡単ですぐ痩せる健康法があれば教えてもらいたいです。

(5) 調査士会と会報へのご意見は？

まだまだ分からないことが多いですが、諸先輩方のような一人前の調査士になれるよう頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

(6) その他

新型コロナウイルスも収束に向かっていると感じます。今後は研修等も積極的に参加できる状態になることを祈念しております。

各部会からの報告

総務部より

総務部長 西 沢 正 樹

会員の皆様、日頃は会務に対しご理解ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。まだまだコロナ禍ではありますが2020年の感染拡大開始から2年が経過しようとしています。新型が流行り始めましたが2年前と異なり、以前のものより重症化リスクも低く、対処療法も確立されつつあり、峠は越えたのではないかと明るい兆しを感じるのは私だけでしょうか。

さて総務部は、海野副会長（飯山）、蓑輪会員（上田）、國枝会員（諏訪）、そして最近五十肩の私、西沢（長野）の4名で活動しています。今のところ、会議は集合形式とZoom形式とで半々の割合でおこなっています。現在までに、年次研修を見据えた会則規則等の見直し、綱紀事件対応の体制準備のための規則改正が理事会にて承認可決されました。これにより職務上請求書を購入する場合、年次研修を受講しなければならないわけで年次研修にいかに重点を置いているかがお分かりいただけるかと思います。また11月には緊急連絡網訓練を行いました。いつ訪れるかわからない災害への備えとして毎年行うことが大切であると考えています。今回は連絡のなかった会員に対して安否確認まで行いました。ご協力して頂いた支部長、連絡員の皆様ありがとうございました。そして、総務部か

ら海野副会長と私も委員となっています支部再編等諮問委員会は現在までに5回会議を数え、10年後20年後を見据えた支部の新しいあり方について丁々発止の意見を出し合い活発に活動しています。先般アンケートを行い支部再編が必要な状況については会員の皆様にはだいたい周知がされているかと思われます。越えなければいけないハードルは決して低くはありませんが、今対処しなければ手遅れになると感じています。

まだまだコロナ対応が必要な状況ですが、総務部では感染拡大防止ガイドラインの見直しを検討予定です。1波、2波の頃と現在とはおかれた状況がだいぶ変化しており、適切な方法であれば研修会や会議等、開催できるよう検討する予定です。そして5月にはホテルメルパルク長野で総会を開催予定です。コロナ禍での新しい総会の開催方法も検討予定となっています。引き続き微力ながらも会員の皆様のお役に立てるよう一生懸命に努めて参りたいと思いますのでよろしくお願い致します。

業務研修部より

業務研修部長 松 永 宏 樹

会員の皆様、いつも会務に対してご理解ご協力いただきありがとうございます。

業務研修部は、松本支部田口正幸副会長を筆頭に、佐久支部斎藤秀樹理事、伊那支部小町谷勝也理事、大町支部関戸正幸理事と私の5名で活動しています。

この文章は、12月初頭に書いていますが、新型コロナウイルスのオミクロン株が流行の兆しを見せており、年末の飲み会が多くなるこの時期、いつにもまして落ち着かない気分になっています。

さて、業務研修部では、この12月に中信地区を主な対象とした日調連主催の年次研修と、本会主催の第1回会員研修会を開催しています。

ご存じのとおり年次研修は、本年度から開催されたもので、5年を一つの周期として会員全員に「受講義務」が課されている事が特徴です。「受講義務」があるという事で、5年のうちに特別な理由もなく欠席をして受講できなかった場合、会から注意勧告がなされる場合があります。また、全国的な動きの中、長野会でも理事会決議により採用されたのですが、5年間のうちに一度も受講しなかった会員には「職務上請求書」を発行しないという取り決めになっています。

普段の研修と違って、かなり厳しいペナルティーが科されますので、ご自身の所属する地域が年次研修の対象となりましたら、必ず受講されるようお願いします。

ちなみに、本年度は中信地区、4年度は北信地区、5年度は南信地区、6年度は東信地区と

なっており、最終の7年度は、それまでに受講できなかった会員の為に研修を行う計画です。

本会主催の第1回会員研修会については、この号が発行される頃には終了しているのですが、皆様受講して頂けたでしょうか？

この1、2年コロナウイルスに翻弄され、計画していた研修が二度中止になってしまいました。そして、特効薬が出来るまでしばらくの間、この状況は続きそうです。

業務研修部では、「withコロナ」の研修方法を検討していますが、その答えの一つがオンラインによる研修になると考えています。現在、本会ではオリジナルのコンテンツをほとんど所有していない状況ですが、今後取材を進めて、コロナ感染レベルが上がり集合研修が出来なくなったとしてもオンラインで皆様に研修を受けて頂けるよう努めてまいりたいと考えています。

なお、長野会では、「新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止対策ガイドライン」が設けられ基本的にレベル3以上になった場合は、参集しての研修会は中止・延期の措置が取られるようになっていきます。

数年前に比べると、今まで当たり前のように出来ていたことが出来なくなってしまう、正解が見いだせていない状況ですが、一步步ずつ出口に向かって歩んでいきたいと考えています。

会員の皆様には、今しばらくの間、大変な思いをさせてしまう事を申し訳ありませんが、新しい事を始めるきっかけととらえて頂き、オンラインにも積極的に取り組んでいただきたくお願い致します。

広報部からの報告とお願い

広報部長 平 林 章

土地家屋調査士の行う「全国一斉不動産表示登記無料相談会」

第12回無料相談会は県内2箇所にて開催しましたので、報告致します。

長野会場：7月26日（月）13：30～15：30

長野県土地家屋調査士会館

相談者5名

松本会場：8月7日（土）13：30～15：30

（終了16：00）

中町蔵シック館

相談者5名（安曇野市・朝日村からの相談あり）

新型コロナウイルス感染症対策として、検温の実施、消毒液・アクリルパネルの設置を致しました。

開催にあたり感染症対策やチラシ掲載等例年より苦勞されたことと思います。携わってくださった皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

長野県土地家屋調査士会ホームページ

広報部の主な仕事のひとつにホームページの更新があります。今のホームページについて「見ても更新されていないから見る必要がない」と思われている方や「ホームページの存在を忘れていた」なんて方ももしかしたらいらっしゃるかと思います。「ホームページを見れば新しい情報がある」と思っただけのよう、更新していきたいと思っております。さらには

「時間があるからホームページを見て暇を潰そう」となればいいなあって…。

熱い思いはあるものの、今年も楽市楽座等の大きなイベントがなく、更新ネタに困っていることも事実です。

会員専用には「各支部からのお知らせ」というカテゴリがありますが、今までに2件しか記事がありません。とても寂しいです…。そこで、皆様から報告やご寄稿をどしどしいただけると幸いです。事前に連絡いただければ取材に伺います。各部・各支部多くの活動をしていることと思いますが、それらは携わった方以外には知られていなかったりします。ホームページに掲載することで、会員全員での情報の共有をしていきたいと思います。

マンガでわかる土地家屋調査士成長物語

連合会が製作したマンガです。高校生が調査士事務所に～…ネタばれしてしまいそうなので、内容について気になる方は、長野県土地家屋調査士会ホームページをご覧ください。

さて、この土地家屋調査士成長物語ですが手始めに飯田下伊那の高校及び教育機関に配布をしました。徐々に県下に広めていく予定です。

若い世代に土地家屋調査士という仕事を知っていただき、将来になりたい職業の選択肢になればと思います。



最後に

積極的に広報活動をしていくことで土地家屋調査士の認知度を上げ、仕事をしやすくし、さらには調査士の減少を食い止めたい！！そんな

な思いで活動をしています。

そのためには、皆様の力が不可欠です。引き続きご協力宜しくお願い致します。

社会事業部からの活動報告

社会事業部長 牛 越 一 明

社会事業部の主な活動をご報告いたします。

令和元年9月に発生した台風19号災害から2年が経過し、被災者支援のための総合相談会も令和3年9月4日（土）の開催をもって一区切りとなりました。相談員として参加し被災された方々の切実な思いを聞き、少しでも前に進むためのお手伝いが出来たのかと思います。ご協力を頂きありがとうございました。

社会事業部の活動として力を入れている出前講座ですが、令和3年は文化学園長野中学校と信州大学経法学部を対象に実施しました。文化学園長野中学校は「13歳のハローワーク」としてこんな職業もあるんだよと伝えました。どのくらい稼げるのかといった現実的な質問にちょっと戸惑いましたが…。

信州大学経法学部は土地の購入を想定した場合の地積測量図の役割について講義し、測量作業も体験してもらいGNSS観測やTS観測の高い精度を実感していただきました。行政関係への就職を希望する学生も多く、少しでも参考になれば幸いです。出前講座については更なるニーズを開拓し積極的に推進していこうと思っています。

「調査士を活用した官民境界確認」と「狭あい道路拡幅整備事業」についてですが、県内の実施状況をまとめ、先進的な行政への取材などを行い更なる調査士活用の拡大のために広報活動に繋げて行けたらと思います。

空き家対策事業ですが、コロナ禍の関係もあ

り働き方改革が注目されて地方移住が盛んになっています。長野県は移住先として人気が高く、県内の行政機関も移住と空き家対策のマッチングを積極的に推進しています。調査士としての関わりも増えてくるものと思います。

以上が主な活動報告ですが、社会事業部の活動目的である他機関との連携、社会貢献活動、業務の拡大活動を今年も継続していきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

特別企画

Cyclo-crossの魔力

長野地方法務局不動産登記部門

総括表示登記専門官 小坂 正 則

長野地方法務局不動産登記部門総括表示専門官の小坂正則と申します。

長野県土地家屋調査士会の会員の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

本年も、昨年同様よろしくお願い申し上げます。

今回、会報への寄稿の依頼を受け、職務に関する内容か、と身構えていたところ、「小坂君ならではのテーマで良いので。」との平林広報部長からの御指示がありましたので、お言葉に甘えて、仕事から離れた私事を綴らせていただきます。

まずは、自己紹介をいたします。出身は佐久市です。飯田支局に採用となり、その後、豊丘出張所、本局登記部門、信濃、茅野、軽井沢、小海の出張所、佐久支局、上田支局、前橋局（本局及び高崎支局）で勤務させていただき、昨年の4月から現職です。在任した登記所においては、会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願い申し上げます。

さて、皆様は、Cyclo-cross（シクロクロス（クロス））という自転車競技をご存知でしょうか？

秋冬がシーズンの自転車競技で、1周2～3km程度の舗装路・未舗装路が入り混じるコースを周回するレースですが、コース上には人工の障害物（柵、急斜面、砂地、階段など）が設けられ、自転車（バイク）から降りて、押す、担

ぐ、ランニングを余儀なくされる区間が設けられており、バイクを走らせる体力・技術はもちろんのこと、ランニングの走力も求められます。

また、オフロードを走るという競技の性格上、パンクやメカトラブルが付きものですが、その際は、ピットエリア内での機材交換が認められており、メカニックがスペアバイクや予備の車輪を素早く交換して、選手をレースに復帰させるという、チームのサポートも要求される競技です。

私は、飯田支局勤務時（'86年）に、サッカーの試合で右足首靱帯を切断したことをきっかけに、ロードバイクに乗り始めましたが、クロスのレースに初めて出たのは'89年の秋で、バイクはチーム監督からの借り物でした。

岡谷市の山中にあるモトクロス場を使用して行われたそのレースは、赤土のコースがぬかるみ、あちらこちらに泥沼状態の水たまりができていましたが、レースとなれば、汚れるのを恐れて迂回するなどもってのほか。最速ラインをトレースするため、覚悟を決めて突入するのみ！です。

レース後は文字どおり泥人形となり、汗と泥で体も冷え切って、端で見れば悲惨な状態になったのですが、なぜか幸福感に満たされました。いわゆるドーパミンが分泌された状態に陥ったのでしょうか。それ以来、この競技にのめり込み、その後、国内のレースで上位の成績を残せるまでになったことで、'92年から'99年、



'06年から'09年の世界選手権派遣選手に選出され、当時の職場の皆様のご理解と、会員の方からも熱いご声援をいただき、日本代表として世界選手権を走るといふ、貴重な経験をさせていただきました。



世界選手権では、欧米の選手、特に、オランダ、ベルギー勢が圧倒的に強く、完走できずに悔しい思いをしたレースが多いですが、コース脇を埋め尽くす大観衆の声援を受けて走ってい

ると、普段の自分を上回るパフォーマンスを発揮できた感覚となり、「次はもっと上に行ける！」という闘志が湧いてきます。

これまで、国内のレースにおいては、幸運にも、幾つもの勝利を収めることができましたが、'96年の第1回から、昨年の第27回まで連続出場している全日本選手権では勝運に恵まれず、最高位は2位。このレースに勝って日本一になることが、我が競技人生の最大の目標ですが、最近思ったように体が動かず、完走もままならないレースが続いています。

クロスに関しては、「オレは、いつまでも強いんだ！」と自負していましたが、やはり加齢による衰えは避けられません。しかし、最近読んだ本に、この衰えを遅らせるトレーニングのポイントが3つ挙げられていました。①頻度 練習をサボると体力が低下し、それを克服するのは非常に難しくなるため、高頻度で練習する。②時間 練習時間が短いと持久力も高くないため、十分に時間をかけて練習する。③強度

遅い速度で長時間走るより、速い速度で短時間走る（つまり、どれだけきつい練習をするか）。これにより、加齢による大幅なパフォーマンスの低下を防ぐことができるそうなので、私も実践したいと思います。また、この3つのポイントは、自転車競技だけでなく、私たちの生活や仕事にも通じるものと言えそうですね。

私の日本一への夢は、空想になりつつありますが、これまで支えてくれた家族、チームメイトなどの多くの方々への感謝と、クロスを始めた頃の気持ちを思い起こして、これからもレースに臨みたいと思います。

自転車に乗られる会員の方もいらっしゃるかと思います。クロスのレースに挑戦して、とは言いませんが、一度、世界選手権やワールドカッ

プのレース動画を御覧になってください。あなたも、泥の虜になること間違いありません。

出典：50を過ぎても速く！ ジョー・フリール 著 篠原美穂 訳 OVERLANDER社



プロフィール

生年月日：1963.12.2

身長：171cm

体重：63kg

血液型：O型

趣味：オートバイ・矢沢永吉

Bike history 20年

ヒルクライムを中心とするロード、MTBにも参戦するがメインの競技はシクロクロス

世界選手権出場

‘92～99 シクロクロス世界選手権連続出場

MTB世界選手権4回出場

シクロクロスミーティング総合優勝8回

主な成績

‘98年全日本MTB選手権 優勝

支部だより

長野支部研修会報告 —映像撮影・オンライン視聴形式による研修—

長野支部 北 條 誠 治

令和3年9月に集合研修を予定していましたが、長野支部研修会は、会場での集合研修は、ありませんでした。土地家屋調査士賠償責任保険を題材として、三井住友海上火災保険株式会社長野支店様から講師をお迎えし、撮影のご協力を得て会議室での研修内容を映像撮影しYouTube動画視聴の形式にて行いました。

研修会を予定していた9月同日に調査士会館にて長野支部副支部長小池純平会員のプロフェッショナルな撮影機材と技術により、第一部「保険加入について」、第二部「事例対応の説明」と題し二部構成で全体45分ほどの映像撮影を行いました。講師の先生と次第に打ち解けた雰囲気の中で質問回答などもいただきました。翌月10月11日からのおよそ1ヵ月間、長野支部

会員限定のYouTubeチャンネルに動画をアップして視聴研修としました。

都合の良いときに視聴できる利便性、事例の内容は非常に良かった、などのご意見をいただいた一方で受講率は例年の集合研修に届きませんでした。先日は、日本土地家屋調査士会連合会会長の同時中継オンライン研修がありました。人が集うこと、対面で話すことの意義は変わることなく、オンライン化も不可欠であろうと思います。

次回研修会は、本稿掲載の頃の来年2月4日（金）に集合研修及び新年会を予定しています。今回は、集合開催できることを願って長野支部研修会報告といたします。

政治連盟に加入しましょう
政治連盟は調査士制度発展のために
力を尽くします

長野県土地家屋調査士政治連盟

会長 松 本 誠 吾
〒380-0872 長野市大字南長野妻科399番地2
電 話 026-232-4566
F A X 026-232-4601

飯山支部の近況

飯山支部 副支部長 浦 野 泉

飯山支部におきまして、12月1日～2日、恒例の年末研修会・忘年会を開催いたしました。開催までの支部理事会は、すべてオンラインで実施していたことから、対面での会議も久しぶりとなりました。長野県内での新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いていることから、感染症対策を実施したうえで、可能な限り例年どおり実施するようにしました。とはいえ、オミクロン株という新たな変異型ウイルスの上陸も確認され、ここしかないというタイミングでの開催となりました。

年末研修会は、例年本会の伝達研修を中心に実施しておりましたが、今年は伝達研修が無く、e-ラーニングで行う予定とのことで、年末研修は、支部の研修担当理事による研修と飯山支局長にご講話頂きました。研修内容は、日常実務事例から学ぶとして、日頃の業務や調査士報告方式による電子申請での疑問点などをディスカッション形式で行いました。また、懲戒・苦情事例から学ぶとして、最近の懲戒・苦情についての紹介がありました。飯山支部は、少人数ではありますが活発な意見交換がありました。

また、懲戒・苦情事例については「他山の石以て玉を攻べし」として、これからも資質向上に努めなくてはならないと身の引き締まる思いでした。飯山支局長からは、飯山支局の状況を伺ったり、一般申請時における注意事項を伝達いただいたりと、非常に有意義な研修会となりました。

支部再編が本会でも喫緊の課題となっており、飯山支部としての研修会があと何回できるかわかりませんが小規模支部としてのメリットを感じた研修会となりました。新型コロナウイルスの終息を願いつつ、今後も事業を遂行していきたいと思いますので、本年も何卒飯山支部の活動にご協力の程、よろしくお願いいたします。



土地家屋調査士3年目

上田支部 中 村 雅 也

土地家屋調査士に登録をしてから2年と少しが経ちます。建物登記の経験しかなく、父親が

測量会社を経営しているので「測量のことは父親に教えてもらえばいいや」と軽く考えていた

のですが、判断に迷うことが多く、自分の見通しの甘さを痛感する日々です。

思えば10年前、特にやりたいことが見つからないまま学生生活を終え、就職に困った際に見つけたのが土地家屋調査士事務所の求人でした。「父親の測量会社を継ぐため」、そんな志望動機だった気がします。入社した会社は土地家屋調査士と司法書士の合同事務所だったのですが、朝9時から終電間近まで建物登記の生活を5年ほど続けました。

資格取得のために帰郷し、家業を手伝いながら2年を掛け資格を取得し、同年登録しました。父親を手番に測量をしています、ああだこう

だ言われ、ほぼケンカをしながら作業をしています。あと何年一緒に測量ができるかわからないからと自分に言い聞かせ、心の平穏を保っています。

現況、公図、測量図が悉く相違するような現場ばかりで自分の日ごろの行いのせいなのかと頭を抱えることが多いですが、実務書を読みこんだり、諸先輩方に相談させていただきながらなんとか業務をこなしています。立派な土地家屋調査士になれるよう今後も研鑽を積んでまいりますので、優しくご指導いただけますと幸いです。

調査士登録後の2年半を振り返って

佐久支部 甘 利 俊 純

私は、元号が平成から令和に替わる直後の6月に佐久市において登録をさせていただきました。

畑違いの分野から興味本位で飛び込んだ調査士の業界ですが、机上で学んだ事と実務との乖離に戸惑いながらも日々の業務に対応してまいりました。

この度「会報ながの」への寄稿の機会を頂き改めて今日までを振り返ると、思い出されるのは恥ずかしい失敗の数々です。(あまりにも稚

拙なので省略させていただきます。)

調査士として求められる様々な能力に対してまだまだ未熟な私ではありますが、「土地の筆界を明らかにする業務の専門家」としての使命を胸に刻み、業務を通じて末永く社会に貢献出来よう精進して参ります。

今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

4年目の抱負

諏訪支部 間 島 恭 子

自然に囲まれて暮らしたいと関西から茅野に来て5年、開業してからあっという間に3年以上が経ちました。多分に漏れず境界立会で洗礼を受けて不安で眠れない日々を過ごしたり、仕事量の波に翻弄されながらも、先輩方に助けていただきどうにかやってこれました。

まだ先輩方との繋がりをしっかりと築けていないまま、令和1年11月にオンライン登記申請を利用し始めて法務局に行く機会がなくなり、また新型コロナウイルスの影響で支部や地区の集まりはここ2年程中止の連続で、会員同士で顔を合わせる機会が激減して不安ではありますがマイペースで続けていきたいと思っています。

アウトドアが大好きな私にとって、暑さ寒さ草まみれに虫刺されと苦労はあっても自然の中で長靴を履いての測量作業は何よりも贅沢です。移住してからの5年で日本アルプスの山を9割方登り尽くし、これからは仕事で山に入れたら最高だな、山林での測量の仕事はないかなとひたすら探し回っているこの頃です。山林売買ブーム、国産木材需要増と耳にはしますが実際に探してみるとなかなか土地家屋調査士の出番

は見つけられず、それならばと仕事が落ち着いた際にいろいろと山仕事にも挑戦してみたこの半年間でした。

登山道の保全業務で1.2mの鉄筋杭を石頭ハンマーで打ち込む作業があり、私がいつもの測量現場のごとく片手でハンマーを持って打ち込んだところ、今まで一緒に仕事した女性で石頭ハンマーを片手で使えた人も鉄筋杭を最後まで打ち込めた人もいなかったとお褒めいただきました。普段当たり前に行っていることを褒められて少し自信になりました。

もっと山林の資産価値が高まって、山林で調査士業務をすることが今の私の目標です。



利尻島での登山道整備のための資材を荷上げしている様子

私の趣味

伊那支部 倉 島 誠 一

私の趣味は、サイクリングです。きっかけは、子どもが中学に上がるときに一緒に自転車

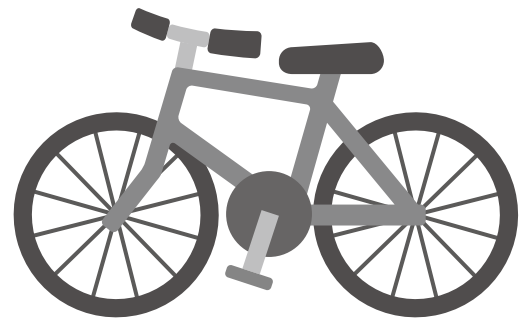
ショップに行ったときに見かけたロードバイクでした。今まで、子どものサッカー観戦が趣味

だったのですが、自転車ショップに行ったときに見たロードバイクがどうしても乗ってみたいになりました。自転車（ママチャリ）は、学生時代に通学用で乗っていましたが、ロードバイクに乗るのは初めてでした。とにかく軽く平坦な道は時速30kmから50kmくらいのスピードが出るので速くてびっくりしました。ショップの仲間とサイクリングを行う機会があり大勢の方と一緒に走った時はとても楽しかったです。脚力には自信があったのですが、上り坂になると軽はずの自転車も重く感じ、中々、諸先輩方には追い付く事ができず悔しい思いをしました。それから一人で乗るときには色々な峠道や高原に行き、上り坂の練習をしていました。そうして乗っているうちに、週末には自宅から100kmから160kmくらいの距離を乗れるようになり、自転車で諏訪湖や女神湖に行けるようにもなりました。それぞれのサイクリングで『あそこまで行こう』とか『峠を3つ超えよう』とか目標を

立てて走ると、それをクリアした時の達成感がとても心地よく、はまってしまいました。

去年からオフロードを走るレースにも参戦して今年も色々な場所に行き、レースで走っています。

体力づくりにも役に立ちストレスも発散できる良いスポーツだと思います。年を重ねても長く続けられるスポーツだと思うので、今後も長く続けていきたいと思っています。



リニア中央新幹線建設工事

飯田支部 仲 田 かおり

みなさんもお存じのとおり現在飯田下伊那地域では、リニア中央新幹線建設に向け本線及び関連する工事が進捗してきています。私の住む喬木村はトンネルから出て駅までの明かり区間となり、私の自宅の真横を通ります。（自宅の敷地から公道に出る、その公道が高架橋の真下になります）そのこともあって、今回はリニア中央新幹線建設工事について見聞きすることを少し書きたいと思っています。

リニア中央新幹線の天竜川橋梁の喬木村側の

準備工事がいよいよ始まりました。計画図によると、喬木村側の3本の橋脚のうち河川内になる2本の橋脚の基礎は、直径17m、高さ15mで、陸上部に建てられる高架橋の橋脚の基礎が貧弱に見えるくらいのかかなりの大きさです。陸上部の高架橋の橋脚の間隔は40m程度を基本として主要道路や河川を極力避けるよう計画され、前後のバランスを取りながら約36mから52mになっています。天竜川橋梁の橋脚は計画当初は約104mの等間隔だったそうですが、その後計

画が変更され、河川内の橋脚4本の間隔が105m（直径15mの基礎の橋脚）、前後2本は100mとなりました。（設計変更の理由は分かりません）また、橋脚の向きが天竜川の流れに対して60度となり「それだと必ず渦を巻く」といった話も聞かれましたが、その話を受けてなのか分かりませんが、橋脚の形状が楕円形に変更されたようです。基礎の床掘の工法は、空気圧で地下水の侵入を防ぎながら基礎を沈設していく「ニューマッチングケーソン工法」です。工法説明書を見ると「作業空間」という「はこ」を作り、その「はこ」に圧縮空気を送り込みながら「はこ」の天井に取り付けられたショベルで地面を掘削します。作業空間内で掘削する「はこ」は重みで沈む、を繰り返し「はこ」を地中に沈めていきます。すごい方法があるんだなと感心しました。工事は24時間体制で行われるようです。

私の家の周りで本線の用地取得の対象となり引っ越され、建物の取壊しが完了し更地となっ

た所が何軒か見られます。関連工事として、駅周辺の整備に加えアクセス道路となる国道や県道の改良工事、また座光寺のスマートICが令和3年3月に供用開始となり高速道路からのアクセス道路の新設工事なども、立ち退きが完了し更地となっている土地や解体工事中の土地が少しずつですが見られるようになりました。すべての立ち退きが完了し本格的な工事が始まればいよいよという感じですが、今現在ではまだリニアが出来るという実感がわきません。個人の仕事としましては、立ち退きの移転先の土地（代替え地）の境界確認や分筆の依頼が入ってくるようになりました。リニア建設工事により、この飯田下伊那地域では何千億というお金が動き、この先10年は飯田下伊那地域の経済は潤うことになるという人もいます。その恩恵にあずかることが出来るか分かりませんが、このような大きな動きは後にも先にもないことですので色々な面で楽しみでもあります。



天竜川橋梁工事の写真です。

令和3年度松本支部研修旅行

松本支部 齋 藤 哲 宏

今年度に会員登録し、研修旅行に初参加した私が、新人の視点で研修旅行記を報告致します。昨年度は、コロナの影響によりやむなく中止となった研修旅行、開催案内が届いたのは7月下旬の第5波が押し寄せている時期でした。研修旅行は開催されるのか、また、自分は参加できるのか、誰もが様々な事情とジレンマを抱えて、願わくは社会情勢が落ち着き、不安の無い状態で参加したいと思っていたのではないのでしょうか。新入会員の私は、4月に会員登録したものの立て続けに行事が中止されて、諸先輩方と関わる機会が少なかったために、松本支部デビューのきっかけとなる研修旅行の開催を強く願っておりました。

そんな参加者皆様の願いも届いたのか、コロナ感染者数も全国的に落ち着き、今年度の研修旅行は絶妙なタイミングでの開催となりました。

前置きが長くなりましたが、今回は、11月6日・7日の例年より1日少ない1泊2日の行程で『迫力満点の東尋坊・世界有数のジオラマ恐竜博物館、平泉寺白山神社とあわら温泉』と題して、正副支部長をはじめとする21名、北陸の旅に行ってまいりました。

私にとって松本支部デビューとなる今回の旅、諸先輩方が集合場所に到着されるのを迎えしながらご挨拶を、と考え、緊張しながら集合場所の松本IC駐車場に一番乗り狙いで向かったのですが、役員の方々が既に到着している状況。完全に調子がくるって緊張がピークに達してしまい、つたないご挨拶となってしまったのです

が、温かい歓迎を受け、ホッとした状態での出発となりました。

バス乗車前は、検温・アルコール消毒としっかりと感染対策を取りました。車内では皆さんの笑顔が印象的で、旅行が無事に開催されて参加できた事の安堵感や、これから始まる旅行に対する高揚感が伝わってくるようでした。バスガイドさんにとっても、約2年ぶりの本格的なバス旅行業務との事で、車内全体が明るい雰囲気が出発しました。道中、未経験で入会した私を気に掛けて頂き、諸先輩が入会した頃の苦労話から、測量や立会い時の考え方等、多くの貴重なアドバイスを頂くことができました。

あっという間に時が経ち、最初の目的地である九谷焼和食器専門店の「九谷満月」に到着しました。色鮮やかな九谷焼の歴史や製作工程、作品等の説明を聞いた後、その九谷焼の器に盛り付けられた海鮮料理を美味しく頂きました。

昼食後は、いよいよ一日目の観光のハイライトでもある東尋坊でした。火曜サスペンス劇場で終盤に犯人を追い詰める場面でも有名な断崖絶壁群です。これは世界的にも3箇所しかないといわれる「輝石安山岩の柱状節理」という地質学的にも珍しいものだそうです。当日は、天気にも恵まれ、波が穏やかな時にしか遊覧船が入れない大池と呼ばれる岩壁を下から見上げることができ、その迫力に圧倒されました。また、遊覧船から見える景色は、雄大で開放的な一方、密入国者の監視小屋跡も見え、どこか緊張感の漂う不思議なスポットでした。1時間半ほど東

尋坊散策を楽しんだ後、16時過ぎに宿に向けて出発、予定通り芦原温泉にある「グランディア芳泉ホテル」に到着しました。まずは温泉に入り、心身ともにリフレッシュしたあと宴会に臨みました。

久々の宴会形式での飲み会という事もあり、乾杯の挨拶から歓談と大変盛り上がりました。その中で、支部旅行参加回数の表彰式がありました。参加回数が20回、十数回連続、何年ぶり何回目など、まるで甲子園の常連校のように、そうそうたる諸先輩方が表彰されておりました。また、松本支部では過去の出席の履歴を一覧表の形で記録を取っており、研修旅行が伝統的に松本支部の交流の場として大切な位置付けになっていると改めて感じました。宴会の終盤、感染対策を取りながらの懇親ゲームもケガ人が出ることも無く、大いに盛り上がり、一日目を終えました。

二日目のスタートは、福井県立恐竜博物館へ。ジオラマの展示は圧巻で、小学生の恐竜好きな息子にも見せてあげたいと思いました。1時間ほど博物館を見学した後、白山信仰の聖地で、全国にある白山神社のはじまりである白山平泉寺の散策へと向かいました。個性的なボランティアガイドさんの案内のもと、一面の苔の絨毯と杉木のコントラストの美しさに魅了されま

した。

昼食後、帰りのバスの中では、旅行最後の締め括りイベントであるビンゴゲームを行いました。話によると、過去も色々とハプニングが発生している恒例のゲームだそうです。今年はいかに…とスタートしたゲーム。皆が息をのみながら慎重に進めていき、途中、笑いもありつつ順調に進んでいった最終盤、まさかのゲームの根幹を揺るがす大ハプニング発生！これも皆で笑いに変えてしまうほど大いに盛り上がりました。

松本支部の方々と観光名所をまわり、美味しいものを食べて飲んで語らい、束の間の非日常を味わえた有意義な2日間の旅も、無事に終わることができました。

最後に、私にとって松本支部デビューとなった今回の旅行は、非常に貴重な経験で忘れられない特別な思い出となりました。特に、宮下新総務部長をはじめ執行部の諸先輩方には、調整・当日の段取り等、コロナ禍という難しい状況の中ご尽力頂き大変感謝しております。この場をかりて心よりお礼申し上げます。来年度は、例年通りの2泊3日で、より多くの諸先輩方が参加できる社会情勢となっていることを願っております。



私の好きな店

松本支部 田 中 秀 明

塩尻市で令和2年4月に開業いたしました田中秀明です。

テーマは自由ということで、私は食べることが大好きなので、今回は塩尻市にある私の好きなお店を紹介させていただきます。

1店目は塩尻市役所の側にあります【山賊】です。

この店のおススメは、名前のとおり山賊焼きと鶏モツで、とてもボリュームのある山賊焼きと甘めに煮込まれた鶏モツが最高にごはんに合います。鶏モツは一回食べてみてほしいです。いや、塩尻に来たら食べるべきです。

2店目も塩尻市役所の側にあります【ゆたか】です。

この店のおススメは馬テキ、馬肉のステーキになります。絶妙な焼き加減でとてもお肉が柔らかく、タレがまた何とも言えないくらい絶妙にマッチしていて最高に美味しいです。ちょっと馬肉は…という方もぜひ！食べてみてほしいです。

3店目は塩尻峠にあります【東山食堂】です。焼肉屋さんなのですが、ここのおススメは…なんでも美味しいです。

タレが味噌ベースにニンニクがたっぷり入っていて、好みがわかれますが私はとても美味しいと思います。またなんといってもお肉が良い。良きお肉が出てきます。牛、豚、鶏、羊全部良いです。

ただこの店はとても繁盛店で予約がないとほぼ待たされること間違いないのでお気をつけください。

以上、私の好きなお店を紹介させていただきましたが、食べることが大好きな私に皆様のおススメのお店を教えていただけましたら幸いです。

また調査士業務も優しく指導していただけたら最高です。

よろしくお願い致します。

老いと酒と調査士

大町支部 藤 原 賢 司

最近は朝の目覚めで生きていることに感動することがある。そんな70歳過ぎの爺さまが酒と食べることを生きがいに、一生の仕事として選択した調査士という業務を、平板で業務を行っていた先人が多い中で、手回し計算機を使いな

がらST計算など座標計算をして、地積測量図を作成した、そんな時代があったことを懐かしみ、現在は複雑な業務はAIの手助けを借りながら額に汗して頑張っている。

しかしながら自分なりには頑張っているつも

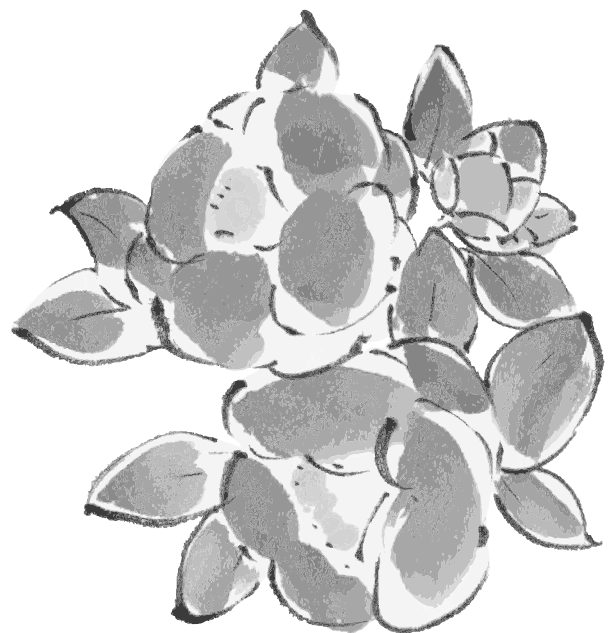
りでも、最近は何かにつけて忘れてしまうことがしばしばあるので、補助者に叱られることが増えてきた。

そんな失敗や忘れてしまったことがあった時には、「歳だから仕方ないと思ってくれ」などと云いつつ、都合の悪いことはなるべく歳のせいにして、ボケたふりをして開き直ってはみる。が、自分自身を昔の自分と比べてみると、業務を行うことに不自由さが増してきているのが良く分かる。

そんな自分のことは自分が良く分かるだけに、

老いるということに一抹の「さみしさ」を感じている昨今です。

そして、歳であることを認めることは自分に対して残酷のようにも思えるが、素直に70歳過ぎた爺さんであることは認め、酒も昔ほどは飲めなくても飲める間は良しとし、無理をしない範囲で、体が許す限り「AIが進歩しても調査士業務の需要が一層深まり、尽きないことを信じて」調査士という業務を続けたいと思っている今日この頃です。



詰将棋

第37回



※解答は50ページにて掲載
(長野支部 北 原 匡 尚)

【第1図は初期局面】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
△							桂		王	一
△							銀		王	二
△							歩		歩	三
△										四
△										五
△										六
△										七
△										八
△										九

△ 先手 飛金桂

いるのは3層目の衣類棚、2層目の三脚棚、1層目のトロ箱です。3層目は防寒具等を常時乗せておくのに便利です。資材やスコップや抜いた杭と一緒に混じって泥まみれになる心配ありません。この3層目にはスキーを乗せることも出来ます。2層目の三脚棚は簡単に着脱が出来、ひっくり返すと車中泊の宴会でのテーブルにもなるし、テレワーク用にも使えます。1層目のトロ箱は汚れた資材を躊躇なく放り込めるので、車中が汚れる心配がありません。また、2層目の棚を外すと180×120の真っ平な空間が出来て右半分にはMTBを分解せずにそのまま積める上に左半分では車中泊も余裕で可能です。切り替えは10分もあれば可能です。



いままでは測量資材を降ろすと車の中は泥・砂だらけで一旦フル掃除する必要がありましたが、この仕様ですと掃除の手間はほぼありません。

いまの仕様でほぼ満足ですが、DIYゆえの問題かそこらじゅうに細かいガタがあり、段差を越えたり急ブレーキや急カーブでは騒音と何かが外れたり落ちたりということが結構あります。その辺を少しずつ改善してよりよい兼用仕事車として運用していきたいと考えています。少しは皆さまの参考になりましたでしょうか？もっと、こだわってる方、素晴らしいアイデア

をお持ちの方、あるいは専用仕事車として、びしっと決められている方も数多くいらっしゃると思います。

今後、これをシリーズ化したいと考えています。自薦・他薦を問いません。自慢できるような仕事車を紹介していただければ幸いです。その折には広報部へ是非ご一報をお願いします。

編 集 後 記

皆様、あけましておめでとうございます。

今年は寅年です。

虎と言えば「虎柄」、体の縞模様が思いつきます。比較対象で有名なライオンは主に草原に暮らしていますが、虎は密林に暮らしているため、虎柄が保護色になるそうです。そんな虎も、かつて世界で10万頭いたものが今や4000頭ほどに減少し、レッドリストになっているとか。森林破壊等が原因か分かりませんが、何かと世界を騒がす気候変動も一つの要因でしょうか。

栄枯盛衰、かつて反映していたものもいずれは衰えていくのが世の常。何とも淋しいものです。

我が会も70周年を経て早2年、コロナ禍を経

験してから、今までとは異なった考え方の変化が必要かもしれないと思う時、調査士制度や調査士会の安定や反映を願わずにはられません。

以前、依頼人から、調査士はどうしても一般の方には出来ない特殊な業務範囲が存在しているため、仕事が淘汰される事は無いとか。とにかく、仕事人のレッドリストに記載されない様に、今出来る事に向かい合いつつ、「虎は一日に千里を行く」が如く、己を発奮していこうと思います。

本年も「会報ながの」を、何卒宜しくお願いいたします。

会報編集委員長 品田尚志

第37回詰将棋の解答

【第1図】より…

- 1手：▲2四桂 2手：△2二玉
 3手：▲2三飛 4手：△同 桂
 5手：▲3一銀不成 6手：△同 龍
 7手：▲1二金【第2図】

【第2図は▲1二金まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲							▲			一
▲								王	金	二
▲							▲	▲	▲	三
▲								桂		四
▲										五
▲										六
▲										七
▲										八
▲										九

▲ 先手
△ なし

会報ながの第211号

令和4年2月14日発行

発 行 長野県土地家屋調査士会
 会長 猪 飼 健 一

編集者 広 報 部

印 刷 中 外 印 刷 (株)

〒380-0872
 長野市大字南長野妻科399番地2
 T E L 026 (232) 4566
 F A X 026 (232) 4601
 URL <https://www.nagano-chosashi.org/>
 E-Mail naganolb@nagano-chosashi.org



KAIHO NAGANO KAIHO NAGANO